

古史大正之修纂

乙卯年九月

長官

三等出仕

書記官

大政官上中票

懷内鐵道規則制定ノ義上申

当使管下不持國懷内鐵道線中後志田線山

手宮ヨリ札幌迄ノ間建築ニ洛成運轉相副候

ニ付鐵道掛官吏其心得ノ為懷内鐵道規則

正平年史

別冊ノ通相定施行候条此段上申候也

御使

明治十四年六月十六日 開拓長官

太政大臣

西曆五月十九日出立

八年四月廿三日濟

の勢をの連り方西官

との勢をの連り方西官



一、起程に

月々参り

加美向の施

係の準

オケリる文取

油更、一、五、何、り、

加藤 綱

丁酉年五月十日

考書係

用石吏付箋

文

太政大臣

年九月三日濟

別紙、緩中、鑄造、給分、并、保負、の、深、起、程、の、
功、有、定、見、上、鑄、造、規、定、工部省、の、参、酌、
天、同、小、差、の、分、付、等、に、以、加、除、せ、し、新、差、白、の、施、
示、あ、ら、う、給、ふ、事、殊、制、の、に、鑄、造、規、定、に、準、
じ、事、に、五、兩、五、匁、に、我、等、の、以、決、議、上、に、於、て、慢、り、の、五、兩、
油、五、匁、に、上、の、向、り、
〃

初稿

西曆五月廿八日
考卷係

開石吏付箋

目錄

則 一 力 通 國 居 族

胃石吏某曰胃采耳客系

新設、新設、新設

新設、新設、新設

新設、新設、新設

新設、新設、新設

書記官

山内開採事務長

別紙鑛道規則類土木師クローホルトヨリ
 差出度ニ付先以呈御一覽度尤ニ右規則
 中終則中第八則以下ハ列車運轉上款クハカ
 ラサル件ニ付心得迄夫々相達置右規則通
 施行ニ付有ニ候鑛道係員職制中外國
 人ニ係ル分ハ既ニ右職制ニ據リ施行致シ居度

月石吏集日開採事務系

此段モ添テ上申致シ置度也

明治十三年十二月

明治十三年十二月

北海道幌内鉄道係員分課職制及諸規則一綴ヲ
爰ニ進呈ス貴下之ヲ認可セラレント希望ノ至ナリ
貴下嚴密ナル規律ヲ設ケ所属諸役員ヲシテ各其責
任ヲ負ヒ勉勵其職ヲ盡スヘキ様之ヲ統率セラレント最
モ緊要ニシテ復余カ切言ヲ要ヤス抑至嚴ナル規律ノ施
行セラレザル鉄道ハ決シテ乗客ヲ安全ナラシムルヲ克
ハサルナリ蓋シ所属諸役員ハ之ヲ信任シ責ヲ負ハシ
メ其職掌ヲ明カニシ毫モ命令ニ違ハス且恒ニ職務ニ
注意シ其場所ヲ放レサル様ナサシムヘシ苟クモ命令

岡石吏某田岡系事務系

二月廿一日
ニ背ク所アレハ直ニ之ヲ罰シ或ハ免職セシメ又功績アリ
或ハ忠誠ニ其職ヲ守ルモノハ之ヲ賞シ或ハ拔擢セザ
ルベカラス〇怠惰又ハ無能ノ輩ハ他ノ忠誠勉勵ノ者ヲ
懈弛或ハ誘惑セシムベキヲ以テ決シテ之ヲ使用アル
ヘカラス

鉄道ノ建築ハ尚未タ竣ラサルヲ以テ停車場等落
成シ道路砂利盛リ軌道手直シ修繕等十分ニ終ルマ
テハ營業起業共ニ相和シ相謀リテ併ニ行ハレシム余
カ希望スル所ナリ拜具

土木顧問

千八百八十年十二月廿二日

シヨセフ、エー、クローフォルト 記

煤田開採事務長山内隄雲殿

開成鐵道規則

總則

第一則 鐵道監督又ハ其各部長ヨリ時々發行スル所ノ諸規則特令及指圖ハ要スルニ乗客及當鐵道ニ依
托スル運送諸貨物ノ安全ト其運輸ニ關係スル諸員
ヲ保護スルノ為ナレハ該規則等ハ各嚴重ニ之ヲ守
リ命令セラル、所ノ事ハ無遲滯速カニ施行致ス可ク
總テ當鐵道ニ從事スルノ輩ハ該規則ヲ遵奉シ
以テ命令ニ從フ

第二則 職務ヲ怠リ或ハ事務ヲ欽タル時規則等ヲ心
得サルノ辭柄ヲ以テ其責ヲ免ル、ヲ得ス若シ規則

幌内鐵道規則

總則

第一則 鐵道監督又ハ其各部長ヨリ時々發行スル所ノ諸規則特令及指圖ハ要スルニ乗客及當鐵道ニ依
托スル運送諸貨物、安全ト其運輸ニ關係スル諸員
ヲ保護スルノ為ナレハ該規則等ハ各嚴重ニ之ヲ守
リ命令セラル、所、事ハ無遲滯速カニ施行致ス可ク
然テ當鐵道ニ後事スルノ輩ハ該規則ヲ遵奉シ
以テ命令ニ從フ
有ラ誓フヘキ事

第二則 職務ヲ怠リ或ハ事務ヲ欲タル時規則等ヲ心
得サルノ辭柄ヲ以テ其責ヲ免ル、ヲ得ス若シ規則

此規則ハ刊行ノ上係有ク
 以テ
 (四四)

書等所持セサル輩ハ其部長ヨリ申受ヘシ若シ又規則等解シ難ク又ハ其意味不分明ナルトキハ速カニ其筋ノ者ニ就キ説明ヲ乞フベキ事

第三則 命令ニ違背シ又ハ規則ニ抵触スルニ於テハ直ニ免職セシムヘク若又此等ノ怠リ等ヨリ人命ヲ損シ或ハ危険ノ事件ヲ引起ス等ハ求刑ノ上裁判官ノ判決ニ依ルベキ事

第四則 規則及命令ニ違背スルモ其事柄輕キ者ハ其部長ノ申立ニ依リ罰金又ハ罰俸等監督ノ見込ヲ以テ適宜處分スベキ事

第五則 職務ニ従事ノ間ハ飲酒禁制タルヘク且飲酒過度ノ弊アル者ハ使用セサル事

第六則 乗客ニ對シ失敬又ハ粗暴ノ振舞ヲナシ又賄賂ヲ受ケルモノハ其輕重ニ依リ免職又ハ罰金ニ処スベキ事

第七則 缺道係リノ役員ハ總テ諸規則等ヲ熟知シ其部下ノ者十分ニ心得居ルヤ否ニ注意スベキ事

合圖

第八則 缺道係リノ内列車長運轉手列車定夫驛長

書等所持セサル輩ハ其部 請ヒ申受ヘシ若シ又

規則等解シ難ク又ハ其意味不分明 於テハ速

カニ其筋ノ者ニ就キ説明シテ可申事

第三則 命令ニ違背シ又ハ規則ニ抵觸スルニ於テハ直

チニ免職セシムヘク若又此等ノ怠リ等ヨリ人命ヲ損

シ或ハ危險ノ事件ヲ引起ス等ハ求刑ノ上裁判官ノ

禁獄ニ處スベキ事

第四則 規則及命令ニ違背スルニ其事柄輕キ者ハ其

部長ノ申立ニ依リ罰金又ハ罰俸等監督ノ見込ヲ以テ

適宜處分スベキ事

第五則 職務ニ從事ノ間ハ飲酒禁制タルヘク且飲

酒過度ノ弊アル者ニ採用セサル事

第六則 乗客ニ對シ失敬又ハ危險

を分明ナルニ於テハ其輕重ニ依リ免職又ハ罰可

申付事

第七則 鐵道係リノ役員ハ總テ諸規則等ヲ熟知シ

其部下ノ者 十分ニ心得居ルヤ否ニ注意スベ

キ事

合圖

第八則 鐵道係リノ内列車長運轉手列車定夫驛長

開石炭煤田開採事 各系

電信技手、軌鍬修繕小頭及守線手等合圖ヲ用ルノ許
可ヲ得タル者ハ夫々合圖、具ヲ用意
保存

何時タリ共使用出来候様可致置事

赤色 危險ノ合圖ナリ汽車ヲ停止スヘシ

綠色 注意ノ合圖ナリ徐々ニ進ムヘシ

白色 無難ノ合圖ナリ軌道障礙ナキヲ示スモノ

トス

白晝ハ右三色ノ旗ヲ用ヒ夜中又ハ霧深キトキハ右三
色ノ燈ヲ用キ可キ事

列車合圖

第九則 各列車又ハ列車ヲ附セサル機關車共日没可日出マデ

又ハ非常ニ霧深キ日ハ必ス機關車ノ前面ニアル白

色燈ニ點火シ列車又ハ機關車列車ノナ
キトキハ後部左右

ニ各一ノ赤色燈ヲ掲クヘシ

客車運轉中ハ必ス機關車ニアル合圖ノ鈴ヨリ客車

ノ内部又ハ車上ヲ通シ一條ノ索ヲ全列車ニ通シ最後

ノ車ニ之レヲ結ビ留メ置クヘシ

客車及貨物列車共進行ノ間ハ最尾ノ車ノ後面ニ

晝ハ一ノ綠色旗夜ハ一ノ綠色燈ヲ掲ケ以テ驛長、電

信技手及軌道修繕人夫ニ全列車ノ經過セルヲ

電信技手、軌鍬修繕小頭及守線手等合圖ヲ用ルノ許
可ヲ得タル者ハ夫々合圖ノ日 損セサル様保存

シ何時タリ共使用出来候様可致置事

赤色 危險ノ合圖ナリ汽車ヲ停止スヘシ

綠色 注意ノ合圖ナリ徐々ニ進ムベシ

白色 無難ノ合圖ナリ軌道障礙ナキヲ示スモノ

トス

白晝ハ右三色ノ旗ヲ用ヒ夜中又ハ霧深 節ハ右三

色ノ燈ヲ用ヤ申事

列車合圖

第九則 各列車又ハ列車ヲ附セサル機關車共 後

又ハ非常ニ霧深キ日ハ必ス機關車ノ前面ニアル白

色燈ニ點火シ列車又ハ機關車 列車ノナ、後部大右

ニ各一ノ赤色燈ヲ掲クヘシ

客車運轉中ハ必ス機關車ニアル合圖ノ鈴ヨリ客車

ノ内部又ハ車上ヲ通シ一條ノ索ヲ全列車ニ通シ最後

ノ車ニ之レヲ結ヒ留メ置クヘシ

客車及貨物列車共進行ノ間ハ最尾ノ車ノ後面ニ

晝ハ一ノ綠色旗夜ハ一ノ綠色燈ヲ掲ケ以テ驛長、電

信技手及軌道修繕人夫ニ全列車ノ經過セルヲ

示スヘシ

機關車ノ前面ニ晝ハ二本ノ綠色旗夜ハ二箇ノ綠色
燈ヲ出スハ同一一定時ニ該機關車又ハ列車ニ續キ
他ノ列車ノ來ルヲ示スモノトス又定期時間外ニ進行
スル建築用又ハ別仕立車若クハ機關車ハ其前面ニ
晝ハ白色旗夜ハ白色燈ヲ掲ケ臨時ニ進行タルヲ示
スヘシ

運轉手合圖 汽笛ヲ用ユ

第十則 汽笛ヲ一回短ク鳴スモノハ「ブレーキ」止動ニ手ヲ
掛ケ駐車スルノ合圖、短ク二回鳴スハ「ブレーキ」ヲ緩ム

ヘキノ合圖 短ク三面鳴スハ機關車又ハ列車ノ後退ス
ルノ合圖トス

長ク四回鳴スハ守線手又ハ列車定夫ヲ呼フノ合圖、
短ク連續シテ鳴スハ軌道上ニ障礙物ノ在ルヲ示ス合圖
ニシテ列車定夫ハ此合圖ヲ聞カハ各「ブレーキ」ニ手ヲ
掛ケ車ヲ止ルノ用意ヲ為スヘシ

又一回長ク鳴スハ停車場、横切り道、隧道、曲線又ハ
橋梁ニ近寄リタル合圖トス

列車長合圖 鈴ヲ用ユ

第十一則 機關車ニアル合圖ノ鈴ヲ一鳴スルハ停止ヲ

示スヘシ

機関車ノ前面ニ晝ハ二本ノ綠色旗夜ハ二箇ノ綠色
燈ヲ出スハ同一定時ニ該機関車又ハ列車ニ續キ
他ノ列車ノ来ルヲ示スモノトス又定期時間外ニ進行
スル建築用又ハ別仕立車若クハ機関車ハ其前面ニ
晝ハ白色旗夜ハ白色燈ヲ掲ケ臨時ニ進行タルヲ示
スヘシ

運轉手合圖 汽笛ヲ用ユ

第十則 汽笛ヲ一回短ク鳴スモハ「ブレーキ」止動ニ手ヲ
掛ケ駐車スルノ合圖、短ク二回鳴スハ「ブレーキ」ヲ緩ム

「キ」ノ合圖 短ク三回鳴スハ機関車又ハ列車ノ後退ス
ルノ合圖トス

長ク四回鳴スハ守線手又ハ列車定夫ヲ呼フノ合圖、
短ク連續シテ鳴スハ「シ」獸類ノ居ルヲ示ス合圖

ニシテ列車定夫ハ此合圖ヲ聞カハ各「ブレーキ」ニ手ヲ
掛ケ車ヲ止ルノ用意ヲ為スヘシ

又一回長ク鳴スハ停車場、横切り道、隧道、曲線又ハ
橋梁ニ近寄リタル合圖トス

列車長合圖 鈴ヲ用ユ

第十一則 機関車ニアル合圖ノ鈴ヲ一鳴スルハ停止ヲ

示シ二回ハ直チニ止ルヘキノ合圖三面ハ列車ヲ後退セシムヘキノ知ラセトス

燈合四

第十二則軌道上ニ一燈ヲ掲ルハ止レノ合圖、繼ニ燈ヲ上下スルハ進ノノ合圖燈ヲ四形ニ旋回スルハ後退スヘキノ合圖トス

列車運轉順序

一建築或割栗用ノ列車ハ定規進行列車ノ通路ヲ避ケ側線ニアルヘシ該列車ハ必ス注意シテ徐々ニ進行シ恒ニ其通過スル道路ヲ預ル軌道巡視^{土木補助手ヲ云フ}又ハ其代人ト同行スヘシ但該列車ハ監視又ハ列車指揮官ノ命令書ナクシテ停車場ヨリ發車スルヲ得ス
一西ニ赴ク列車^{下リ}ハ行遇ヒ場所ニ着スルトキハ必ス側線ニ入ルヘシ乗客或ハ貨物列車ハ其定時限ニ後ル、モ三十分時間ニ達シ得ヘキ時ハ定規行遇ヒ場所ニ到ルヲ得而テ(至要ナレハ)同場ニ三十分時間他ノ列車